

第23回

青森県・渡島檜山支部対抗

津軽海峡コンテストを楽しみましょう

5月10日(土) 18:00~11日(日) 15:00

50, 144, 430, 1200MHz の4バンド

ルールの概要

交信相手: 全国のアマチュア局

コンテストナンバー: レポート + 市郡地域ナンバー

点数: 渡島檜山支部内の局との交信2点

青森県支部内の局との交信3点

それ以外の局との交信1点

マルチ: 異なる市郡・地域ナンバー

※市郡・地域ナンバー例

函館市 0104 山越郡 01071 青森市 0201

胆振 112 岩手 03 ...

交信例

CBH: 「CQ CQ CQ 津軽海峡コンテスト。こちらは、JH8CBH どうぞ。」

WNR: 「こちらは JA8WNR。」

CBH: 「JA8WNR、こんにちは。こちらから 590104 送ります。どうぞ。」

WNR: 「こちらは JA8WNR。こんにちは。こちらから 590136 送ります。」

ありがとうございました。どうぞ。」

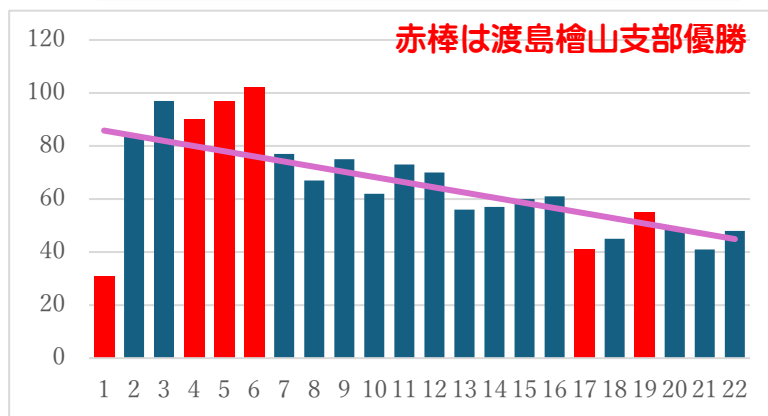
CBH: 「ありがとうございました。」

JA8WNR こちらは JH8CBH

さようなら。」

WNR: 「さようなら。」

津軽海峡コンテスト 回数と参加局数の推移



※R3/3/7 付け正員数 青森 343 渡島檜山 178

青函トンネルの開業、そして青函博が行われた1988年頃より、青森県支部と渡島檜山支部の交流が始まりました。2003年に第1回津軽海峡コンテストが開催され、31局が参加し、支部対抗は渡島檜山支部が優勝しました。支部対抗は、それぞれの参加会員数の入賞及び参加者数で決められます。会員数では2倍近くいる青森県支部に、渡島檜山支部は何度か、優勝しております。

しかし、このところ、優勝旗が津軽海峡を渡っていません。

今年は、支部会員が一丸となって、アクティビティーの向上のため、支部内外の交流のため、そして、渡島檜山支部の優勝のため、がんばりましょう。

今年は、支部会員が力を合わせ、優勝旗に津軽海峡を渡らせましょう。